

# 未来への翼

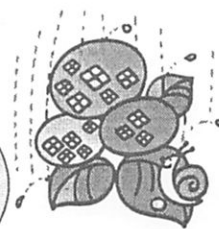
山形市立金井中学校  
第3学年進路だより No.2  
令和4年 6月22日  
文責：鈴木 幸子

## 目の前のことに誠実に取り組むことの 積み重ねが、大きな目標の実現につながる

市中総体が終わりました。大会では、どの部もそれぞれにドラマがあり、喜び、悔しさ、さまざまな思いを感じたことでしょう。これから部活動ごとに次に向けての部会が行われます。ここで部活動を引退する人、さらに上位大会に進む人と、これまでの状況とは変わってきます。

しかし、進路に関しては、全員そろって次のステージに向かってスタートします。放課後の学習会も始まります。大会に向けて毎日地道な練習をしてきたように、学習でも1日ごとの学習の積み重ねが目標の実現につながっていくのです。授業の用具を準備する。授業前学習を行う。授業に集中して取り組む。学習会に課題をもって取り組む。宿題はその日のうちに行う。テキスト学習で復習する。わからないことはそのままにせず質問する。やればやっただけの手応えや成果が必ず得られるはずです。

将来を見据えた目標の達成に向けて、意識も行動もレベルアップさせ、目標の実現につなげましょう。



～進学に関する情報が続々と～

### 進路情報を自ら得て、先を見て考える姿勢を身につけよう

高等学校のたよりや学校説明会の案内が続々と届いています。これまでに、日大山形高校、惺山高校、鶴岡工業高等専門学校のパンフレットや山形明正高校、東海大山形高校の部活動体験の案内など、進路に関する様々な情報を全員に配付しています。(よく読んで、保護者の方にもみていただいたあとは、きちんと保管しておきましょう。)

進路学習室前の掲示板には、全日制の高等学校だけでなく、通信制の高校や高等専修学校などの情報も紹介しています。将来の自分の生き方を考えることが「進路」を考えることです。高校進学だけが中学校卒業後の進路ではありません。就職、職業訓練校、専門学校、企業内高校など多くの道があります。進路決定に向けて、情報を正しく理解し、学校説明会や見学会、オープンスクールに参加して、それぞれの特色を知ることが大切です。

「学校説明会」「オープンスクール」「オープンキャンパス」「学校見学会」「体験入学」など、名称はさまざまですが、各高等学校ではいねいな説明会が実施されています。(公立高校は1回、私立高校は2回程度のところが多いようです。)

イメージだけを先行させるのではなく、実際に自分の目で見て、聞いて、感じて知り得た情報はとても貴重です。なんとなく憧れていた高校が本当に自分の進路実現に適しているのか、卒業まで続けることができるのかなど自分を見つめることで、将来を考えるきっかけにもなります。

#### ◇説明会や体験入学などに申し込む場合◇

保護者と相談してから、それぞれが申し込みます。所定の申込書を中学校に出して高校に提出する場合がありますが多くの場合は各自が提出期限を守って申し込みます。案内書のQRコードや高校のHPから申し込むなど、それぞれの申し込み方法を確認しましょう。

また「申し込み手続終了報告書」を各教室に準備します。申し込みが完了したら、その用紙に記入して担任の先生に提出してください。

#### 体験入学・オープンスクールなどへの申し込み手続終了報告書

3年\_\_組\_\_番 氏名\_\_\_\_\_

・参加日 月 日( ) \_\_\_\_\_ 学校  
・学校名 \_\_\_\_\_  
・希望学科・コースなど \_\_\_\_\_

・保護者の参加【あり・なし】  
\*参加保護者氏名 \_\_\_\_\_

・交通手段 徒歩 バス 電車 自家用車  
その他( ) \_\_\_\_\_

保護者確認サイン \_\_\_\_\_